

七尾大田火力発電所 1号機の運転再開について

2024年7月2日
北陸電力株式会社

1月1日に発生した令和6年能登半島地震の影響により、七尾大田火力発電所1・2号機では、ボイラーの管に変形・割れ等の損傷を広範囲にわたり確認したほか、タービンおよび発電機の軸受部の部品、電気集塵器の碍子などにも損傷を確認しました。

七尾大田火力発電所は、夏季の高需要期までの運転再開を目指して復旧工事を進め、5月10日に七尾大田火力発電所2号機が運転を再開しました。

(5月10日お知らせ済み)

この度、七尾大田火力発電所1号機においても、ボイラーやタービンなどの損傷個所の補修作業にあわせて当初より予定していた定期検査を実施し、機器の運転確認や試験を行い、補修後の健全性を確認したことから、本日（7月2日）、運転を再開しました。

地域の皆さまをはじめ、復旧にあたりご協力いただきました関係者の皆さまに心から感謝申し上げます。

今後、夏季の高需要期を迎えるにあたり、震災被害から復旧した七尾大田火力発電所の安定運転をはじめ、引き続き電力の安定供給に万全を期してまいります。

以 上